

平成 29 年 9 月 8 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（9 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、岡部、片桐、木村、古池、葉木、宮川（沖津代理）、若笠、事務局天寺
森村会長補佐

1. 濱田代表理事 挨拶

この夏は日本列島各地で大雨が続いた。座間市は大仙市と姉妹協定を結んでいることから、秋田豪雨に対して 9 月 18 日の福祉祭りにて募金を行う。

また、各地で大小地震も続いている。先ほど能登半島にて震度 3 の地震があった。しかし、首都圏だけが空白になっており、逆に心配している。備えを怠らず心構えをして欲しい。

初の試みであった SL 企画セミナー「要配慮者トリアージ」は 9 月 7 日に最終回を迎えた。「トリアージ」という言葉を我々市民が使ってよいのか、地域が受け入れてくれるのか、など深い問題もあるが、大変参考になったセミナーであった。この問題に特化して研究しているのは小原先生が筆頭だろう。今後、SL の活動分野としてフォローアップ研修なども必要かと思う。

2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

添付資料「事業報告と今後の予定」のとおり。

3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワークからの報告

添付資料「運営委員会議事」のとおり。

- 社団法人 SL ネットのリーフレットが完成した。各地域で配布し、活動の PR に努めてほしい。渉外活動で活用して欲しいが、社団の財政の一助になるよう、リーフレットを 1 部 10 円で組織頒布して欲しい。
- 住環境・生活環境 EXPO2017 へ社団法人として出展する。非常用炊飯袋の物販も合わせて行う予定。
- 受託事業に係る活動報酬支払規程（案）と受託事業に係る講師費用基準（案）が理事会から提出された。報酬の一定割合を社団の事業費として徴収しているが、その割合を最大 2 割にし、社団の財政を整えたい。これについては、事業を受けている各ネット等の理解を図るため、継続審議とし、各ネットでの周知検討をお願いした。
- SL 企画セミナーの報告は、添付資料の通り。

4. 各地域の活動報告

埼玉県ネット（若笠）

- 7 月 19 日埼玉県ネット定例会（武蔵浦和サウスピア）
- 8 月 2 日日本工業大学にて救急講習会
- 8 月 12 日～ 13 日 野外訓練・宿泊訓練（さぎぬま野営場）
- 8 月 30 日県危機管理課主催「彩の国会議」参加

湘南ネット（葉木）

- 12月湘南ネット定例会にて目黒巻きを実施する予定。
- 藤沢市でもシェイクアウト訓練を初めて市総合防災訓練にて実施した。

横浜ネット

- 8月17日18日都筑区「つづき防災フェア」。区役所1階にて実施。SLは新聞紙スリッパ・飛散防止展示などを行い好評であった。
- 10月8日9日保土ヶ谷宿場祭り
- 10月20～21日 茅ヶ崎・柳島キャンプ場での野外訓練

県央ネット（濱田）

- 7/14 津久井高校の講師派遣を受けている。18時～相模原ネット矢吹さんが防災講話。19時～座間ネット3：3：3防災ワークショップを実施。定時高校で難しい面があった。
- 7/21 座間養護学校での訓練を実施した。今回で6回目。居住区の担当をしたが、昨年指摘した箇所は全て反映されていて、素晴らしかった。
- 7/29 市民減災・災害対応訓練を実施。投てき水パックを使い消火訓練を行った。
- 8/16・17 中高生のサマーキャンプで消防実習訓練を実施。
- 8/26 県央ネットの集い
- 9/2 座間市総合防災訓練
- 9/9～10 親子防災キャンプ
- 9/12 未就園児対象の防災ピクニックを実施する

流山ネット（岡部）

- 10月に秋の研修を予定していたが、ネット代表と事務局を担当しているSLが体調不良のため、中止とした。
- 9月26日、10月13日 流山社協主催災害VC研修を受託。

柏ネット（古池）

- 7/20 Sata-SENの災害VCバージョンをフォローアップ研修として実施した。

船橋ネット（片桐）

- 7月末 市民祭りにて防災カフェを開いた。非常食・災害トイレ・心配蘇生法など日によってテーマを決めて展示・実演などをした
- 8月 中学生防災講座にてクロスロードゲームを実施した。
- 8/26 九都県市総合防災訓練・匝瑳市会場へ参加。千葉県災害VC連絡会として物資搬送・災害VC運営訓練の支援などを行った。
- 8/27 船橋市総合防災訓練を障害者団体と共催で実施。要配慮者の受付・受入訓練をおこなった。様々な課題が出たが、今後、市の避難所運営マニュアルに提言していく。
- 9月末船橋市SL養成講座
- 10月塚田小学校おやじの会と行田小学校おやじの会と合同で防災研修を実施する

6. その他

【次回の開催日】

10月6日（金）10時00分～理事会 13時30分～運営委員会

2017年8月の事業報告と今後の予定(7.20 9.8)

(9月8日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

- ・ 8/8 北朝鮮 米国グアム包囲射撃検討声明
- ・ 8/21 米韓合同軍事演習開始
- ・ 8/29 北朝鮮 ミサイル発射(北海道上空通過)
- ・ 9/3 北朝鮮 水爆実験か

1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時	震央	M	深さ	最大	地域
・ 5/2 02:02	茨城県北部	5.5	9 km	4	
・ 8/2 07:15	茨城県南部	4.6	48 km	4	

イ 風水害(内閣府の災害情報掲載を主に対象)

- ・ 7月22日からの梅雨前線に伴う大雨による被害状況等
 - 8/22~ 秋田県で猛烈な雨
- ・ 台風第5号による被害状況等
 - 8/4~ 奄美地方や九州南部、近畿、北陸 鹿児島死者2人
- ・ 8/7 北・東日本太平洋側の天候不順 気象庁
 - 仙台市 36日連続雨(7月22日~8月26日)、夏の観測史上最長 不作

ウ 事故等

エ 火山等

海外 ア 地震(USGC発表、日付UTC、Mw7以上又は報道等で犠牲者多数)

日時	震央	M	深さ	国
・ 8/8 13:19	九寨溝	6.5	9 km	中国四川省 死者24人

イ 風水害

- ・ 8/25 米テキサス州 ハリケーンハービー 死者25人 8/30

ウ 事故等

エ テロ等(公安調査庁世界のテロ等発生状況より)

- ・ 8/17 16:50 バルセロナ 自動車使用 死者13人

1-3 防災行政等の動き

ア 政府[内閣府]

- ・ 8/25 南海トラフ作業部会 大震法見直し報告書 平田主査
- ・ 8/25 防災ボランティア活動の環境整備に関する検討会(第1回)
- ・ 8/29 被災者の住まい確保策に関する検討会 論点整理 林春男座長

[気象庁][文部省]

イ 自治体

ウ 東日本大震災

- ・ 8/29 復興庁 避難・転居者数 8万6985人 前月比 - 2,766人 8/17付

オ 第 38 回九都県市合同防災訓練

- ・ 8/26 千葉県・匝瑳市
- ・ 9/1 幹事 神奈川県、小田原会場(酒匂川スポーツ広場他)
- ・ 9/3 東京都・調布市(多摩川児童公園)

1-4 災害ボランティア等の動き 全社協情報 8/18

- 朝倉市災害 VC 7/7 開設 述べ 25,739 人
- 添田町災害 VC 7/10 開設 述べ 825 人 閉所
- 東峰村災害 VC 7/14 開設 述べ 7,067 人
- 日田市災害 VC 7/8 開設 述べ 8,873 人

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK] 巨大危機

- ・ 9/2 第 1 集 都市直下地震 長周期パルス
- ・ 9/9 第 2 集 異常気象・スーパー台風

イ ・ 8/26 日経新聞夕刊 1 面 シェイクアウト

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア S L 講座 9795 人 公認講座 2,230 人* 計 12,025 人 東大終了まで

イ 本部主催の S L 養成事業

- ・ [報告] 千葉講座 7/26-27-28
- ・ [報告] 一橋大学講座 8/10-11-12
- ・ [報告] 東大地震研講座 8/13-19-20

ウ 大学等受託の S L 養成事業

- ・ [報告] 中央大学講座 8/4-5-7

B、防災 / 減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催の事業への協力

- ・ [報告]NHK 防災パーク 8/26-27

ウ 他主催の事業情報

C、S L ネットワーク / 災害ボランティア活動報告

ア 会議行事等

- ・ [開催] S L 企画セミナー 要配慮者トリアージとは 9/7
- ・ [報告] S L ネット作成ポロシャツ販売中

2-2 総合的な防災事業

A、シェイクアウト事業 (防災訓練事業)

ア 到達点 2017 年 累計約 290 万人、世界で 1600 万人

イ 新規 高知県

ウ [予定]緊急地震速報シェイクアウト訓練 11/1 10 時

B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン・内閣府共催事業

- ・ [予定]防災フォーラム 10/14、中間報告会 10/15
- ・ [予定]防災国体 11/25-26 26 防災教育
- ・ [予定]世界防災フォーラム /防災ダボス会議 11/25-28

イ 防災教育普及協会事業

- ・ [予定]10/13 防災教育指導者セミナー [気象編]

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

- ・ [各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

3、事務局等

- A、広報 今号は 8 月 25 日発行

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会 議事

1. 報告事項

1.1. 会員数の報告・この間の活動報告

- 添付資料「社団加入者数一覧」
- 添付資料「2017年活動（運営委員会報告分）編集中」

1.2. ポロシャツの購入状況について

第1次発注（オレンジ84着、ネイビー108着、内セット購入者39件）納品済み
第2次発注 約40着程度 9月中旬以降に納品予定

1.3. 非常用炊出袋

第6次発注を船山から「かざぐるま」へ（第5次発注分の残部2万を納品）
「かざぐるま」にて作業完了。

事務局在庫は209パック（2箱49パック）9/8現在

1.4. 社団 SL ネットリーフレットについて

- 添付資料

5000部納品済み。主に渉外活動で活用して欲しい。訓練等での大量配布はコピー印刷を検討。1枚45.3円（企画デザイン料・版下・レンタルフォト・印刷代含む）

1.5. 「住環境・生活環境 EXPO2017」への出展について

災害救援ボランティア推進委員会の鈴木正弘委員（元東京消防庁）から「災害時の住環境・生活環境 EXPO2017」への出展を紹介された。

開催日：10月10日（火）～11日（水）

開場：京王プラザホテル4階 花及びホワイエ、けやき、かえで

主催：一社）日本環境保健機構 共催：一社）地域防災支援協会

- 無料ブースの利用が可能。間口は狭いが、展示だけでなく実演ができるようなブースを設けたいと考えている。
- 当日はガラス飛散防止フィルム（座間から借りる）の展示を中心に、運営委員の皆さまにも時間を決めて当番をお願いしたい。後日、シフト表送る

1.6. 事業報酬の SL 謝礼金支払について

- 事業報酬に係る内部講師への謝金支払規程（案）
- 受託事業に係る講師費用基準（案）

現在検討している。

1 SL 企画セミナーについて

企画セミナー第1弾 添付資料

6/27(火)、7/4(火)、7/18(火)、9/7(木) 会場：ちよだプラットフォーム

参加者 32名

6/27 要配慮者についての講義・武蔵野市での取り組み報告など

7/4 要配慮者トリアージの実習シミュレーション

7/18 要配慮者トリアージの実習ロールプレイング

9/7 要配慮者トリアージのまとめワークショップ

防災談話室@mansion 添付資料

7/12 (水) 会場：ちよだプラットフォームカ17

9/13 (水) 会場：麴町区民館一番町

企画責任者：木村 SL

1.2 受託事業

- 神奈川受託事業・・・DIG アドバイザー派遣事業として県内 SL が担当。
- 千葉受託事業・・・9/26 千葉県生涯学習大学外房学園の依頼で災害 V 講義 (清藤 SL)

2 運営委員の地域報告

3 次回運営委員会

2017年10月6日(金)13:30～

10時00分から理事会(予算検討)

以上